

“食”“健康”——いつかくる宇宙での暮らしを目指す研究開発に迫ります

宇宙で 食べる

企画展 宇宙で 生きる

2025年

2/22 土 ▶ 4/6 日

会場 愛媛県総合科学博物館 企画展示室

入場料 常設展示観覧券 必要

協力

大塚製薬株式会社、株式会社キシモト、株式会社ロッテ、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、佐藤陽太(新居浜工業高等専門学校)、DNP大日本印刷、千葉大学大学院園芸学研究院附属宇宙園芸研究センター、東海大学建築都市学部建築学科十亀研究室、東京理科大学スペースシステム創造研究センター、徳島大学宇宙医学・栄養学研究センター、新居浜市地域包括支援センター、西岡隆葵 (50音順)

写真提供 / ①②③④⑥ 千葉大学 後藤英司教授
⑤⑦⑧ 東京理科大学 スペースシステム創造研究センター

※写真・イラストは全てイメージです

愛媛県総合科学博物館

愛媛県新居浜市大生院2133-2 TEL 0897-40-4100

開館時間 9:00~17:30 (展示室への入場は、17:00まで)

休館日 月曜日 (祝日及び振替休日)に当たる場合は、その翌日

※ただし毎月第1月曜日は閉館、翌火曜日が休館

春休み期間中は休まず開館!

愛媛 科博

<https://www.i-kahaku.jp/>

指定管理者 いよてつ総合企画 監



企画展 宇宙で食べる・宇宙で生きる

当企画展では、宇宙飛行士が食べている実物の宇宙食の展示や、その開発技術および開発エピソードなど 食・健康・暮らし といった身近なことから宇宙開発技術に迫ります。



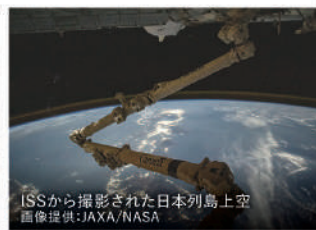
果物を浮かべる油井宇宙飛行士
画像提供: JAXA/NASA

1 地球上と宇宙の環境の違い

地上、ISSの中、月面それぞれの環境を比較し紹介。



宇宙居住イメージ
東京理科大学 スペースシステム創造研究センター



ISSから撮影された日本列島上空
画像提供: JAXA/NASA

2 宇宙で食べる

宇宙食や宇宙日本食の概要、開発時のエピソードや技術的な工夫を紹介。

向井千秋宇宙飛行士が、宇宙での食事や健康管理、生活について、印象に残っていることおよびエピソードを紹介



緑茶と羊羹を楽しむ金井宇宙飛行士
画像提供: JAXA/NASA



宇宙日本食
JAXA

市販で購入できる宇宙日本食も紹介!

科博職員の食レポも♪

3 宇宙で元気に暮らすには

宇宙における『健康』をテーマにした事業や研究開発を紹介。

体操の体験も出来る♪



古川宇宙飛行士がISSでPPK体操に挑戦している様子
画像提供: JAXA/NASA



新居浜市民がPPK体操に取り組んでいる様子
市政だよりにはま7月号

新居浜市の高専生が宇宙に送り出した「PPK体操」を紹介
(びんびんキラリ)

4 宇宙で生きる

宇宙で『暮らす』ことをテーマにした事業や研究開発を紹介。

宇宙建築

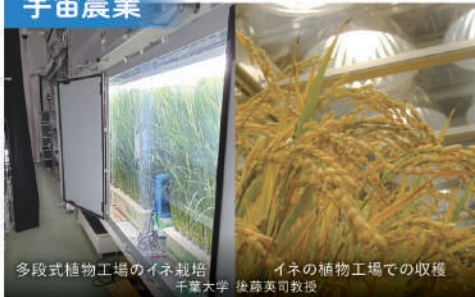


スペースコロニー デモンストレーション モジュール
東京理科大学 スペースシステム創造研究センター



宇宙での活躍を期待される「ソガメ折り」

宇宙農業



多段式植物工場のイネ栽培
イネの植物工場での収穫
千歳大学 後藤英司教授

環境・資源循環技術



光触媒空気浄化装置 AX1
東京理科大学 スペースシステム創造研究センター

5 ぼく・わたしが考える宇宙食&宇宙ライフ



「宇宙でこんな食べ物を食べてみたい」
「宇宙に行けたらこんなことをしてみたい」
皆さんのアイデアや夢を教えてください!
期間内、会場に展示いたします。

ギャラリートーク ミニプレゼント付

担当の学芸員が展示解説します。

開催日 3/16日 22± 29± 4/6日

時間 14:00~14:30 場所 企画展示室

定員 10名 参加費 常設展示観覧券で参加できます
※当日受付・先着順になります。

テーマを掘り下げてお話しします

特別イベント 〇〇のDeepな世界

開催日 3/8 ± 9日

場所 常設展示 3階 (サイエンス工房)

時間 11:30~ / 14:00~ (各30分程度)

参加費 常設展示観覧券必要

vol.10 テーマ 食品包装

ワークショップ 宇宙ボール

まるで惑星のようなボールを樹脂粘土でつくります

2/22 ± ~ 4/6日 期間中の土日祝

場所 エントランスホール 定員 ①②先着30名

時間 ①10:00~12:00 ②13:00~15:30(受付は終了の30分前まで) 参加費 250円